

平成 24(2012)年度「NGO 長期スタディ・プログラム」最終報告書

提出日	2013年3月15日
氏名	角免 昌俊
所属団体	(特活)ピースウィンズ・ジャパン
受入機関名(所在国)	Mercy Corps(タイ)
研修期間	2013年2月17日～3年5日

研修テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・ Financial Management ・ Strategy Formulation & Implementation ・ Business Process Design, Improvement & Management
全体研修目標	会計知識や戦略の構築、ビジネス・プロセスを通じた組織運営の方法を理解する。

具体的な研修内容

・ Financial Management

団体の経営規模を拡大し、持続可能な事業を実施するための資金を獲得するための、非営利団体による営利活動計画の作成をケーススタディを通して学び、収益や収支表、賃借対照表の見方や、団体経営を複数年でとらえるための資本予算と事業予算と違いについて講義を受けた。

・ Strategy Formulation & Implementation

団体のミッションやビジョン、ストラテジー、ゴールと、所有する有形無形の資産を活用した中核となる能力を見つけるため、Value Chain や Value Proposition、Cooperative Strategy、Adoption Curve、Segmentation などの分析ツールの利用方法についての講義を受けた。

・ Business Process Design, Improvement & Management

トヨタの「カイゼン」による無駄を省く技術、Value Stream、Flow chart、Fishbone Chart、Order Management Cycle、Force Field Analysis などの分析ツールについての講義を受けながら、実際に現在実施しているプロキュアメントプロセスや、事業実施プロセス、パートナー形成プロセス、申請プロセスなどを見直す作業を行った。

研修の成果

(目標に対し達成できなかった内容がある場合は、その理由とあわせて報告してください)

・会計についての知識を深めることができた。非営利団体における団体のミッションやビジョンに沿った新しいビジネスプランを作成し、事業にかかる経費や見込みの収入計算、それを賃借対照表に反映させることで、全体の関係を把握するなど、具体的な関係性を学べた。

・戦略の講義では、ApproTEC、Sturbacks と Conservation International、Avaind Eye Hospital などの事例から、戦略を作成するために必要なさまざまなツールについて学んだ。また、会計講義で作成したビジネスプランを、これらのツールを通して見直すことを通じて、事業レベルでの市場の見方や分析方法、全体戦略との関

係性、不足していた計画などを再度計算しなおしたことで、より具体的にプランを見直すことができた。これらを通して、戦略の作成とその共有の重要性についても、学ぶことができた。

・効率の良い事業運営を行うためには、現場の状況に応じたプロセスの見直しが必要であることが分かった。プロセスを見直すためのツールについて学び、ケーススタディを通して、活用方法を学んだ。

本研修成果の自団体の組織強化や活動の発展への活用方針、方法

今回受講した研修は、タイにおける本研修と、チュニジア(予定)における研修(10月)の2回に分けて実施される。4月から9月の間に、本研修で学んだ内容をもとに小プロジェクトを立ち上げ、報告することが課題となっており、現在担当している東北事業において、戦略の見直しを含め、プロセスの効率化を目指すとともに、プロセスをフローチャートに落とすことで共有性を高めるよう取り組みを実践する予定である。

本プログラムや事務局側に対する提案、要望等

17日間の研修に対しての月報及び完了報告では、内容が重複してしまうため、1ヶ月以内の講習の場合は、完了報告書だけにしてほしい。

その他

(総合的に研修成果を理解するために、写真類、スタディ員が受入先機関に提出した報告書類等があれば、あわせて添付願います)



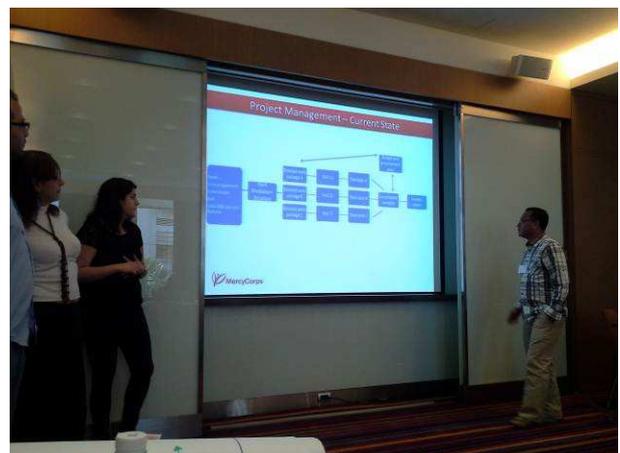
講義の様子



グループによるプレゼン



ケーススタディでの発表の様子



事業マネジメントのプロセスについてプレゼン



参加者の集合写真

以上